

極東國際軍事裁判所

亞米利加合衆國其他

對

荒木貞夫其他

宣誓供述書

供述者 及 川 古志郎

自分親我國ニ行ハレル方式ニ從ヒ先ツ別紙ノ通り宣誓ヲ爲シタル上次ノ如ク供述致シマス。

私ハ第二次近衛内閣ト第三次近衛内閣ノ海軍大臣ヲツトメマシタ。
 一九四一年九月頃支那派遣軍參謀長後宮中將ガ支那派遣軍總司令官畑俊
 六大將ノ使者トシテ私ヲ海軍大臣室ニ訪ネテ來マシタ。ソシテ畑大將ノ
 傳言ダト申シテ次ノ如キ意見ヲ私ニ申述ベマシタ。
 最近アメリカト日本ノ關係カ惡化シテキルガソレハアメリカハ日本ガ支
 那ニ駐兵スルコトヲ反對シテオルカラデアリマス。
 ソレデアルカラ日米間ノ紛争ヲ除去スル爲ニハ日本ハ進テ支那カラ全軍
 ヲ撤兵スベキデアル。ソシテ日米事ヲカマヘル様ナコトガナイ様ニ海軍
 大臣ノ出來ルダケノ御盡力ヲ切望スルト謂フ主旨デアリマシタ。

昭和二十二年（一九四七年）九月十九日 於

東京都世田ヶ谷玉川

供述者

及 川 古志郎

右ハ當立會人ノ面前ニテ宣誓シ且ツ署名捺印シタルコトヲ證明シマス

同日於同所

立會人

神 崎 正 義

宣
誓
書

良心ニ従ヒ眞實ヲ述ベ何事ヲモ黙秘ヒズ又何事ヲモ附加トザルコトヲ
誓フ

署名捺印

及川 古志郎